

# 医療安全基礎講座 2010

- 医療安全の新しい人づくり -

会期 2010年6月23日(水)～6月25日(金)  
会場 東京大学医学部鉄門記念講堂  
東京都文京区本郷7-3-1 (地下鉄丸の内線ないし都営大江戸線本郷三丁目駅下車・徒歩10分)  
主催 国際予防医学リスクマネジメント連盟

受講対象者: 医療施設経営者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

(趣旨) 医療安全に関する基本知識を習得します。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2010年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。

## 2010年6月23日(水) 午前10時～午後5時30分 『医療安全の基本』

午前10時～午前10時30分	ガイダンス	
午前10時30分～午前12時	医療安全の基本的考え方と基本用語	濃沼 信夫 (東北大医療管理学)
午後1時30分～午後3時20分	医療安全管理部の活動と医療事故調査の方法	長村 文孝 (東大医科研医療安全管理部)
午後3時30分～午後5時20分	医療のための危険学 - 異分野からの提言	畑村 洋太郎 (東大名誉教授、失敗学会長)

## 2010年6月24日(水) 午前9時～午後4時 『医療安全の制度と事例』

午前9時～午前10時20分	医療事故の心理学 - 心理学の視点から考える平時対応、事故後対応および事故後サポート	山内 桂子 (医療安全の心理学研究会、東京海上日動メディカルリスクマネジメント室)
午前10時30分～午前12時	医療事故緊急対応の基本 - 医療事故時のクライシス・コミュニケーション	大江 和郎 (東京女子医大)
午後1時～午後1時50分	医療事故情報収集等事業について - 最新の活動概要	後 信 (日本医療機能評価機構医療事故防止事業部)
午後2時～午後2時50分	医療事故の救済補償制度について	井上 清成 (弁護士、東京弁護士会所属)
午後3時～午後4時	院内医療安全における多職種間ネットワークのあり方	新村 美佐香 (菊名記念病院医療安全管理室)

## 2010年6月25日(金) 午前9時30分～午後5時30分 『医療安全の技術と情報』

午前9時30分～午前12時	安全対策の科学的決定方法および評価方法	
午後1時～午後2時50分	臨床指標とは - 適用と解釈のポイント	内山 靖 (名古屋大医学部)
午後3時～午後3時50分	リスクコミュニケーションとは	木村 浩 (東大システム創成学科)
午後4時～午後5時30分	事故予防のための病院システム改善に関するヒューマンファクターの基本	釘宮 豊城 (順天堂大麻酔科)

参加申込締め切り: 2009年6月7日(月)

定数(310名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

### 担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部  
第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

基礎講座 2010 ホームページ

<http://www.jsrmpm.org/MRM2010Basic/>